

広報

もり 中部の森林



写真：令和6年度新規採用者（中部森林管理局森林鉄道前）

特集

- ・新局長 森谷 克彦 ご挨拶
- ・新旧幹部の挨拶、新規採用者の紹介

シリーズ

- ・森林官からの便り、私の森語り、中部の保護林、秘蔵写真・今は昔の林業



林野庁中部森林管理局



2024/No.241



新局長就任ご挨拶

中部森林管理局長 **森谷 克彦**

四月一日付で中部森林管理局長を仰せつかりました森谷と申します。よろしくお願ひ申し上げます。

日頃より、長野県、富山県、岐阜県、愛知県の自治体の皆様方、森林・林業・木材産業関係者の皆様方には、国有林野の管理経営に特段のご支援ご理解を賜り、心より御礼申し上げます。

私は、国有林勤務は六年ぶり、さらには、初めての現場任地が中部局管内でしたので約三十年ぶりの勤務となります。初めての現場で携わった森林の、現在に再び関わる事ができることと、これまで幾度となく中部管内の森林・林業・木材産業の施策展開でお世話になった方々と、またご一緒できる喜びを日に日に感じているところです。

さて、昭和から平成、令和へと時代が移り変わり、わが職場、さらには森林・林業・木材産業を巡る情勢も、温暖化防止対策や生物多様性の保全など地球環境の保全に加え、デ

ジタル化などの技術進化の波の中で大きく変化してまいりました。

そのような中であって、現業という森林産業に関わる身として、私共の果たす役割とは何か、自身が大切にすべきことは何かなど、原点を忘れず職務にあたる事が何より重要と考えております。例えば、私共は国民からお預かりした国有林について、国土保全をはじめ、最大限かつ有効に、有する機能を発揮させ、将来にバトンを渡していく一時期を担っているわけですから、各々がスキルを磨き、日々業務に努力をしていく責務があります。

森林の状態を的確に分析する技術を身につけるため、自身の関与する国有林野を知り、先人の培った技術を学び、そして新技術を吸収し、森林経営に活かしていくことを常に意識していきたいと考えております。そのためにも、民有林・国有林を問わず、森林に足を運び、常に現場に身を置き、学ぶことを心掛けたい

と思います。

ウッドショック以降、森林関連産業は新しい局面に入っていると感じております。将来を見据えて、私共は最新技術を会得しつつ、地域の一次産業のポテンシャルを引き出せる実力を養うことを怠ってはいけな

待、つまり、林業の活性化を通じ、多面的機能を発揮させる役割を果たしてまいりたいと思ひます。

前職の森林研究・整備機構では、林木育種、研究企画・総務と森林保険部門など、主に研究の成果・評価から社会実装に至る分野に関わっておりましたので、林業機械などの効率化技術の開発、CLTなどの木質部材の性能評価、木材由来のセルロースナノファイバーや改質リグニンなどの新素材による化石燃料代替技術の開発など世に送り出すことにより、森林関連産業を支援してまいりました。本管内でも、地域振興の観点を含め、これらの成果が活用可能か、地元の皆様と一緒に考えていきたいと考えておりますし、さらには、花粉対策でも国民の皆様の期待は大きく感じており、無花粉・小花粉品種や成長に優れたエリートツリー等新品種の普及にも力を尽くしてまいりたいと思ひます。

与えていただいたこの機会に感謝し、最新のAIを含むIT関連技術を駆使できる人材育成などにも怠りなく力を入れるとともに、裾野の広い森林関連産業に携る者として、木材をはじめとする地域資源を有効活用する国有林の最前線で地域の皆様と共に努めてまいりたいと思ひます。

地域の皆様のご期待に叶うよう、これまで以上にご意見・ご助言をお聞かせいただきますようお願いいたします。

◆略歴 出身地 山形県

昭和63年4月

林野庁 管理部 厚生課採用(労働災害担当)

平成25年4月

林野庁 林政部 経営課特用林産対策室長

平成27年4月

四国森林管理局 計画保全部長

平成30年1月

林野庁 森林整備部 研究指導課長

令和3年4月

国立研究開発法人森林研究・整備機構森林総合研究所 審議役

令和4年4月

国立研究開発法人森林研究・整備機構理事(企画・総務・森林保険)

退任のご挨拶

前局長 今泉 裕治



このたび、中部森林管理局長を退任することになりました。在任中は管内の各自治体をはじめ関係機関や関係団体・事業体、地域住民・一般市民の皆様など多くの方々にお世話になりました。ありがとうございました。

私が就任した直後の昨年五月には新型コロナウイルスが五類感染症に位置付けられたことなどから、在任中は皆様と対面でお会いしたり現場にお邪魔する機会も多く作ることができました。その中で、皆様から、中部森林管理局及び管内森林管理署等に対する期待や職員への温かい励ましの声をたくさん聴かせていただきました。

本誌昨年四月号で、「皆様からの声にこれまで以上に耳を傾け、幅広い角度から闊達に議論・検討しながら取組を進める必要がある」と書かせていただきました。これを十分果たせたかと問われると心許ない限りですが、国有林を「国民の森林」として管理経営する上で、皆様との双方向の情報共有や対話が何よりも大切と考え、私自身だけでなく局署の全職員を挙げて、分かりやすい情報発信に努めるとともに皆様からの様々なご意見・ご助言に真摯に耳を傾けるよう取り組んできました。

とりわけ、本誌「中部の森林」は、私たちと皆様とを繋ぐ大切な「窓」の一つであり、中部森林管理局の「顔」だと考えており、編集長をはじめ本誌の編集に関わる全てのスタッフと力を合わせ、皆様の興味・関心に応え、分かりやすく読みやすい誌面となるよう努力してきましたつもりです。

本年度からは、新たな「国有林野の管理経営に関する基本計画」の下、国有林野の公益重視の管理

経営を一層推進するとともに、その組織・技術力・資源を活用して森林・林業施策全体の推進に貢献することとしており、国土強靱化基本計画に基づく治山対策、地球温暖化対策計画に基づく成長の旺盛な森林の造成、「新しい林業」の実現に向けた技術開発と民有林への普及、花粉症対策の加速化、30by30目標の達成に向けた生物多様性保全の取組等を推進するほか、SNSも活用して効果的な情報発信と国民の皆様の声の聴取に努めることとしています。

また、本年度は「森林環境税」の課税が始まるほか、森林空間を観光や健康づくり等に活用したり、生活空間に木材を利用する機運も益々高まると予想されます。

さらに、能登半島地震により甚大な被害を受けた山地の早期復旧や林業・木材産業の復興に向け、当局としても管内及び全国の関係者の皆様と協力して取り組み、被災者の生活と生業の再建に寄与していく必要があります。

このように、国有林にとどまら

ず民有林を含めた課題やニーズが一層多様化・高度化する中、中部森林管理局では、今回就任した森谷新局長の下、その使命・役割を十二分に果たせるよう一層の努力を傾けていかれることと思っておりますので、皆様におかれましても、引き続きのご理解・ご協力を切にお願いする次第です。

末筆ながら、皆様の益々のご発展とご健勝を祈念して、退任のご挨拶とさせていただきます。



インタビュー取材 (R5.5.30：局長室)

新幹部の紹介(4月1日)



次長 (名古屋事務所長) いぐちまさき 井口真輝

このたび、次長を拝命しました井口です。

森林整備部長からの局内異動となりますので、前職での経験を活かしながら、より幅広い視点に立って、仕事に取り組んでいきたいと思っております。

いま、森林・林業を取り巻く状況は、自然災害の多発化・激甚化、森林に対する期待の多様化、人口減少に伴う木材需要の不透明感など、これまでにない様々な課題を抱えています。

こうした中、森林づくりを進めるにあたっては、公益重視を基本とするのはもちろんですが、昨年十二月に策定された「国有林野の管理経営に関する基本計画」で謳われて

いるように、森林・林業施策全体の推進への貢献、国民の森林としての管理経営にもつながるようになっていく必要があります。

このため、これまで以上に国民の皆様をはじめ、自治体や事業者からのご意見にしっかりと耳を傾けるとともに、職員同士が気軽に、かつ活発に発言・議論できる風通しのよい職場づくりに向けて取り組んでまいりますので、引き続き、よろしく願います。

【略歴】出身地 愛知県

- 平成2年4月 林野庁 業務部 業務第一課 採用
- 平成28年8月 林野庁 林政部 木材産業課 木材製品技術室長
- 平成30年4月 九州森林管理局 計画保全部 長
- 令和3年4月 林野庁 国有林野部 経営企画課
- 国有林野総合利用推進室長
- 令和5年4月 中部森林管理局 森林整備部長



森林整備部長 たくやむらかみ 村上卓也

このたび、森林整備部長を拝命しました村上です。

中部森林管理局は、木曾ヒノキをはじめとした木材の安定供給とともに、自然環境の保全、水源のかん養、自然災害の防止、保健・休養など、森林の多面的な機能の発揮の上でも重要な役割を果たす多くの特色ある国有林を擁しています。

引き続き、中部森林管理局が期待されている役割を果たしていただけるよう職員の皆さんと業務を進めてまいりたいと思っておりますので、よろしく願います。

【略歴】出身地 東京都

- 平成5年4月 林野庁指導部研究普及課採用
- 平成29年8月 農林水産省 農村振興局 整備部 設計課 入札契約技術企画官
- 令和元年12月 東北森林管理局 津軽森林管理署長
- 令和3年7月 東北森林管理局 青森森林管理署長

お別れにあたって 退官のご挨拶

前次長 (名古屋事務所長)

高橋 東 (たかはしあづま)



三月末をもって、退官いたしました。皆様方にはたいへんお世話になりました。

一年という短い期間ではありましたが、「新しい林業」の実践など、森林・林業における諸課題に取り組ませていただきました。

また、職員間はもとより、関係者の皆様とのコミュニケーションを深めることに、一定の役割を果たせたのではないかと考えております。

最後になりますが、皆様方のご健勝と地域の森林・林業・木材産業が益々発展されますことを心から祈念申し上げまして、お別れのご挨拶とさせていただきます。

ありがとうございました。

新規採用者の紹介

- ① 出身地
- ② 趣味・特技
- ③ 社会人になつての抱負



① 千葉県八街市

② バレーボール、食べ歩き

③ 迅速かつ丁寧に業務に取り組みこころを心掛け、より良い森林づくりに貢献していきたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。

内田 夢月 (東信署)

① 長野県長野市

② 食べること、市場調査、弓道

③ 初めてのことはかりで不安なこともありますが、国有林の適切な管理運営のため、知識を吸収して業務に貢献できるよう頑張りまひます。

大澤 直史 (北信署)

① 大阪府摂津市

② 楽器演奏、散歩、写真撮影

③ 一日でも早くお役に立てるよう、様々なことをよく見聞きし、学ぶ姿勢を忘れず、業務に励んでまひります。

三宅 正義 (南木曾支署)

① 大阪府大阪市

② ドライブ、ゲーム

③ 至らぬ点ばかりですが、日々の学びを糧に社会人として経験を積み重ね、大きく成長していきたいです。

豊島 雄大 (木曾署)

① 長野県松本市

② 山林や河川で活動すること、流木等での物づくり

③ ただ指示を待つだけではなく、自ら行動していきたいと考えています。少しでも早く業務に慣れたいと思ひますのでよろしくお願ひいたします。

萩原 項之 (東信署)

① 愛知県春日井市

② 旅行、ドライブ

③ 地域における森林管理に貢献できるように、日々の業務を通して精進してまひりたいと思ひます。

小原 豊 (飛騨署)

① 長野県松本市

② ドラマ鑑賞、バドミントン

③ 日々多くのことを吸収して、少しでも早く業務に慣れ、力になります。よろしくお願ひいたします。

古田 優希 (飛騨署)

① 愛知県名古屋

② ドライブ、音楽、映画鑑賞

③ コミュニケーションを大切にしながら、様々な方と森林管理に取り組んでいきます。よろしくお願ひいたします。

川野 純也 (飛騨署)

① 愛知県一宮市

② 硬式テニス、縦走登山

③ 国家公務員となつた以上、その名に恥じないよう、誠実に業務に努めてまひります。

渡邊 隼人 (愛知所)

① 静岡県浜松市

② ライブに行く、飲酒

③ 一日でも早く仕事を覚え、お役に立てるよう頑張りまひます。よろしくお願ひいたします。

有本 琴里 (東濃署)

① 愛知県岡崎市

② サイクリング、バドミントン

③ 昔から慣れ親しんだ森林を守る素敵な仕事に関わることができたので、仕事に誇りをもって業務に励んでまひります。

柴田 隼輔 (岐阜署)

①愛知県一宮市
②食べること、お菓子作り
③これから経験していくことをしっかりと吸収し、業務に活かしていきたいと思えます。よろしくお願ひします。



谷口 文葉
(中部局)



①長野県佐久市
②読書、パン作り
③日々ご迷惑をお掛けしておりますが、一日でも早くお役に立てるよう努力してまいります。よろしくお願ひいたします。



飯島 弘恵
(中部局)



①愛知県豊橋市
②天体撮影、イラスト制作
③業務に真摯に取り組み、皆さんのお役に立てるよう努力してまいります。よろしくお願ひいたします。



濱口 青空
(伊那谷事業所)



①長野県長野市
②読書、散歩
③一日でも早く仕事を覚え、皆様のお役に立てるよう努力していきます。よろしくお願ひします。



中村 夏菜
(中部局)



①長野県長野市
②散歩、料理
③何事にも真摯に向き合い、皆様のお役に立てるようになりたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。



若狭 治
(中部局)



①長野県塩尻市
②釣り、バイク、園芸
③己の未熟さと向き合いながら日々素直に学び、成長を重ねて立派な社会人となるべく精進してまいります。



川上 和希
(中部局)




令和六年四月二日、新たに十八名の職員が採用され、管内各署等に配属となりました。四月四日、本局において入庁式が行われましたので、その様子をご紹介いたします。

ようこそ！
中部森林管理局へ

①山形県山形市
②登山、探鳥、ハーブ
③100年先の森林をよくしていくよう、日々多くのことを吸収していきたいと思ひます。よろしくお願ひします。



菊池 真以
(中部局)



記念撮影
13:30~



森谷局長、白石総務企画部長、山崎計画保全部長、北村総務課長、遠藤企画調整課長と採用同期初の記念の1枚。

中部森林管理局入庁式
13:20~



先輩職員祝辞
毎日の気持ちのよい挨拶、体調管理、ふりかえりについてのアドバイスと、ともに成長していこうとのメッセージ。

R6.4.4 入庁式トピックス
13:10~



局長訓示
人との出会いを大切に、人生を豊かにするためにも林野庁の仕事と職場に愛着を持ってもらいたいと訓示。